

平成25年7月24日

道の駅「くるめ」でパネル展を開催！

～東日本大震災・九州北部豪雨等のパネルを展示します～

平成23年3月11日に発生した巨大地震が引き起こした東日本大震災は、直接の被災地である東北地方と一部関東地方のみならず、国内外にも多大な影響を与える未曾有の大災害となりました。

また、昨年7月11日～14日に九州北部地方で発生した九州北部豪雨は、土砂災害、河川の氾濫等を引き起こし、熊本・大分・福岡県域を中心に甚大な被害をもたらしました。

復旧、復興は今も続いておりますが、地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させないようにするとともに、地域・世代を超えて今回の教訓を共有していくことが大切だと考えております。

このため、国土交通省福岡国道事務所は、施設等の被災状況や警戒・復旧への取組事例を交えたパネル展を以下のとおり実施します。

場 所 : 道の駅「くるめ」 交流研修室 福岡県久留米市善導寺町木塚
日 時 : 平成25年7月25日（木）～平成25年7月31日（水）
展示内容 : 東日本大震災、九州北部豪雨、災害対応活動の記録（福岡国道事務所）など

パネル展示例 東日本大震災 九州北部豪雨災害対応活動の記録（福岡国道事務所）



《問合せ先》

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

電話 : 092-681-4731（代表）

事業対策官 後藤 清正（内線 408）

担当課長等 船井 敏勝（内線 451）



福岡国道

国土交通省九州地方整備局
福岡国道事務所